

平成21年度当初予算案主要事項説明資料

農 林 水 産 部

主要事項説明資料目次

農林水産部

ページ	事業名	担当課(室)
1	農業ビジネス支援事業費	担い手支援課
2	「きょうと農商工連携応援ファンド」推進事業費	担い手支援課
3	農と環境を守る地域協働活動支援事業費	農村振興課、農産課
4	中山間地域等直接支払事業費	農村振興課
5	農業法人出資育成事業費	担い手支援課
6	担い手活用農地バンクシステム整備事業費	担い手支援課
7	共に育む「命の里」事業費	農村振興課
8	「いただきます。地元産」プラン推進事業費	食の安心・安全推進課
9	ブランド京野菜等倍増戦略事業費	農産課、研究普及ブランド課
10	伸ばそう京の特産産地づくり支援事業費	農産課
11	京のがんばる農家緊急支援事業費	農産課
12	京の安心農産物生産推進事業費	農産課
13	「茶の極み塾」支援事業費	農産課
14	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	食の安心・安全推進課
15	森林整備地域活動支援事業費	林務課
16	京都モデルフォレスト創造事業費	モデルフォレスト推進課
17	低コスト高生産システム技術養成事業費	林務課
18	京の木の香り事業費	林務課、森林保全課
19	丹後水産物ブランド化推進事業費	研究普及ブランド課
20	地産地消推進対策費	畜産課、水産課
21	緑の公共事業費	共通
22	香り・味・心を伝える「宇治茶」の産地づくり推進費	農村振興課、農産課
23	京の水産ブランド基地整備費	水産課
24	農林水産部関係公共事業費	各課

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農業ビジネス支援事業費		
予算額	12,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 農商工等連携による農業ビジネスの取組を推進し、農業経営の新たな展開を図るため、農業ビジネスに関する総合的支援窓口を設置し、段階に応じた支援を行う。</p> <p>2 事業主体 （社）京都府農業開発公社 ※ 平成21年秋に農業ビジネスセンター京都（仮称）を設置予定</p> <p>3 事業内容 （1）農商工連携等支援事業 ① 農業ビジネスサポートチーム設置運営事業（2,000千円） 農業・産業・流通の専門家によるサポートチームを設置し、発展段階に応じた支援活動を行うのに必要な経費に対する助成 ② 応援隊登録・派遣事業（500千円） 学識経験者やモデル企業経営者など、多種多様なメンバーから構成される「応援隊」を設立し、専門的な見地から具体的な課題に対して助言・指導を行うのに必要な経費に対する助成 ③ 農業ビジネス情報提供事業（500千円） 農林漁業者・商工業者向けに農業ビジネスに必要な情報提供を行うのに必要な経費に対する助成 （2）農業ビジネスセンター京都（仮称）設置運営支援事業 （9,000千円） 事業推進、組織再編等に係る担当者の配置、活動経費に対する助成</p>		
担当課・係名	担い手支援課 新規就業・金融担当 担い手育成担当	課・係 電話番号	075-414-4908

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部
商工労働観光部

事業名	「きょうと農商工連携応援ファンド」推進事業費		
予算額	2,200,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 「きょうと農商工連携応援ファンド」を創設し、農林漁業者と商工業者の連携による新たな取組を支援することで農業ビジネスの育成を図る。</p> <p>2 事業主体 (財) 京都産業21</p> <p>3 事業内容 (1) ファンド総額：2,500,000千円 ◆内 訳 京 都 府： 200,000千円 中 小 機 構：2,000,000千円 金 融 機 関 等： 300,000千円 (2) 運用益 18,750千円 [運用利率1.5%を想定] ※ 平成21年度は約6ヶ月の運用であるため半額で積算 (3) 助成対象 ① 農林漁業者と商工業者の連携体による新たな取組に対して支援 ② ①に大学等の研究機関を加えた連携体による新たな取組に対して支援 (4) 助成率 助成率 2/3以内【限度額3,000千円/件以内】</p>		
担当課・係名	担い手支援課 新規就業・金融担当 担い手育成担当 産業労働総務課 企画・地域資源担当	課・係 電話番号	075-414-4908 075-414-4819

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農と環境を守る地域協働活動支援事業費													
予算額	169,968千円	新規・継続の別	継続											
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 地域ぐるみで農地や農業用水等の保全を行う協働活動と、化学肥料及び化学農薬使用の低減の取組等を総合的に支援することにより、農地・水・農村環境といった資源の保全を図るとともに、環境への負荷を低減する営農活動を推進することにより、地域コミュニティづくりをはじめとした地域力の再生を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事 業 内 容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">農地・水・農村環境保全向上活動支援事業</td> <td>農地の保全、水路の泥上げ・草刈りなど資源の適切な保全に加え、施設の長寿命化や景観形成などの効果の高い地域ぐるみの協働活動を総合的に支援する。</td> <td rowspan="2">千円 158,000</td> </tr> <tr> <td>支援単価 水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">環境保全・自然共生農業推進事業</td> <td>上記事業に取り組む活動組織・集落のうち、技術の実証・土壌調査などの営農基礎活動及び農薬や化学肥料の使用を5割以上削減する先進的営農活動を支援する。</td> <td rowspan="2">千円 11,968</td> </tr> <tr> <td>支援単価 (1) 営農基礎活動 1 地区当たり 20 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事 業 内 容	予算額	農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	農地の保全、水路の泥上げ・草刈りなど資源の適切な保全に加え、施設の長寿命化や景観形成などの効果の高い地域ぐるみの協働活動を総合的に支援する。	千円 158,000	支援単価 水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか	環境保全・自然共生農業推進事業	上記事業に取り組む活動組織・集落のうち、技術の実証・土壌調査などの営農基礎活動及び農薬や化学肥料の使用を5割以上削減する先進的営農活動を支援する。	千円 11,968	支援単価 (1) 営農基礎活動 1 地区当たり 20 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか
	区 分	事 業 内 容	予算額											
	農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	農地の保全、水路の泥上げ・草刈りなど資源の適切な保全に加え、施設の長寿命化や景観形成などの効果の高い地域ぐるみの協働活動を総合的に支援する。	千円 158,000											
支援単価 水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか														
環境保全・自然共生農業推進事業	上記事業に取り組む活動組織・集落のうち、技術の実証・土壌調査などの営農基礎活動及び農薬や化学肥料の使用を5割以上削減する先進的営農活動を支援する。	千円 11,968												
	支援単価 (1) 営農基礎活動 1 地区当たり 20 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか													
担当課・係名	農村振興課 地域活性化担当 農産課 環境にやさしい農業推進担当	課・係 電話番号	075 - 414 - 4917 075 - 414 - 4966											

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	中山間地域等直接支払事業費																	
予算額	494,656千円	新規・継続の別	継続															
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が懸念される中山間地域等において、農業生産の維持を通じて、多面的機能を確保するという観点から直接支払を実施する。																	
	2 事業概要 (1)対象地域：地域振興8法（特定農山村・山村・過疎・半島等）及び知事特認地域 (2)対象農用地：農振農用地区域内の一団の農用地（1ha以上）であって、以下の基準を満たすもの ①急傾斜農用地（田1/20、畑15度以上） ②自然条件により小区画・不整形な田 ③緩傾斜農用地（田1/100、畑8度以上）、又は高齢化率・耕作放棄率の高い農用地で市町村長が特に必要と認めるもの (3)対象行為：集落協定等に基づき、5年間以上継続して行われる農業生産活動等 (4)対象者：集落協定等に基づき、5年間以上継続して農業生産活動等を行う者 (5)実施期間：平成17年度～21年度 (6)交付単価：（単位：円／10a）																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>急傾斜 (田1/20～、畑15度～)</th> <th>緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田</td> <td>21,000</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>11,500</td> <td>3,500</td> </tr> </tbody> </table>			急傾斜 (田1/20～、畑15度～)	緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)	田	21,000	8,000	畑	11,500	3,500							
		急傾斜 (田1/20～、畑15度～)	緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)															
	田	21,000	8,000															
	畑	11,500	3,500															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>※加算単価</th> <th>水田</th> <th>畑</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>規模拡大加算</td> <td>1,500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>土地利用調整加算</td> <td>500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>耕地放棄地復旧加算</td> <td>1,500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>法人設立加算</td> <td>1,000</td> <td>750</td> </tr> </tbody> </table>			※加算単価	水田	畑	規模拡大加算	1,500	500	土地利用調整加算	500	500	耕地放棄地復旧加算	1,500	500	法人設立加算	1,000	750
	※加算単価	水田	畑															
	規模拡大加算	1,500	500															
	土地利用調整加算	500	500															
耕地放棄地復旧加算	1,500	500																
法人設立加算	1,000	750																
※ただし、農業生産活動等の体制整備として取り組むべき事項を実施しない場合には、上記単価に0.8を乗じた額とする。																		
(7)実施主体：市町村 (8)負担区分：																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国</th> <th>府</th> <th>市町村</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8法地域</td> <td>1/2</td> <td>1/4</td> <td>1/4</td> </tr> <tr> <td>特 認</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> </tr> </tbody> </table>				国	府	市町村	8法地域	1/2	1/4	1/4	特 認	1/3	1/3	1/3				
	国	府	市町村															
8法地域	1/2	1/4	1/4															
特 認	1/3	1/3	1/3															
(9)平成21年度対象見込面積 5,139ha（田：5,074ha、畑：65ha）																		
担当課・係名	農村振興課 地域活性化担当	課・係 電話番号	075-414-4900															

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農業法人出資育成事業費		
予算額	4,300千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨 継続的で発展性のある農業経営の確保と担い手育成機能を発揮する農業法人化を促進するため、出資方式による支援制度を創設し、農業法人における自己資本の充実と経営強化を図る。</p> <p>2 事業概要 (1) 農業法人出資育成事業費：4,000千円 市町村、JA等が出資する京野菜等の生産に取り組む農業法人に対して出資することにより、中核的な担い手の育成と京野菜等の産地拡大を促進する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>▶出資対象法人 市町村やJA等が出資する次の事業を展開する農業法人</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 農業大学校の卒業生等、新規就農者のインキュベート機能により将来の中核的な京野菜等の生産農業者を生み出す。 ② 京野菜等の計画出荷により産地の維持・拡大を図る。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>▶1法人当たりの出資金額</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 上限：2千万円 (市町村及びJAの出資金額の2分の1以内) </div> <p>(2) 農業法人出資審査会設置運営費：300千円 農業法人出資育成事業の適正かつ円滑な出資運営を図るため、「京都府農業法人出資審査会」を設置する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>▶審査内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 出資対象法人の適格性 ○ 事業計画の妥当性等 </div>		
担当課・係名	担い手支援課 新規就業・金融担当	課・係 電話番号	075-414-4902

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	担い手活用農地バンクシステム整備事業費																				
予算額	28,555千円	新規・継続の別	継続																		
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>新規就農希望者や団塊世代の定年帰農者等の円滑な就農を支援するため、府農業開発公社に「担い手活用農地バンク」を設置し、集落において利用可能な農地を紹介・斡旋する。</p> <p>また、認定農業者や農業法人等の経営拡大を支援するため、農地の団地的集積に係る促進費を交付するとともに、農の担い手ネットワークの推進による広域的な農地の利用調整や各種支援制度の紹介、法人の農業参入支援等を実施する。</p> <p>2 事業概要</p>																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>担い手活用農地バンク設置事業</td> <td>府農業開発公社</td> <td>・利用可能農地の情報を登録発信し、新規就農希望者等に紹介・斡旋</td> </tr> <tr> <td>担い手活用農地バンク普及啓発事業</td> <td>府 府農業会議 農業委員会</td> <td>・農地有効活用に向けた普及啓発 ・集落等の活動支援</td> </tr> <tr> <td>農地有効活用促進事業</td> <td>府農業開発公社 市町村農業公社 等</td> <td>・農地の面的集積に係る促進費の交付 ・農地バンクが利用権設定した農地に係る管理耕作 ・農地バンクへの登録等に係る活動費</td> </tr> <tr> <td>農の担い手ネットワーク推進事業</td> <td>府農業会議 府農業開発公社</td> <td>・認定農業者や農業法人等の経営拡大に係る広域的な農地の利用調整等</td> </tr> <tr> <td>法人経営拡大等支援事業</td> <td>府農業開発公社等</td> <td>・法人の農業参入に係る簡易土地基盤整備、農業用機械施設リース事業</td> </tr> </tbody> </table>			事業区分	事業主体	事業内容	担い手活用農地バンク設置事業	府農業開発公社	・利用可能農地の情報を登録発信し、新規就農希望者等に紹介・斡旋	担い手活用農地バンク普及啓発事業	府 府農業会議 農業委員会	・農地有効活用に向けた普及啓発 ・集落等の活動支援	農地有効活用促進事業	府農業開発公社 市町村農業公社 等	・農地の面的集積に係る促進費の交付 ・農地バンクが利用権設定した農地に係る管理耕作 ・農地バンクへの登録等に係る活動費	農の担い手ネットワーク推進事業	府農業会議 府農業開発公社	・認定農業者や農業法人等の経営拡大に係る広域的な農地の利用調整等	法人経営拡大等支援事業	府農業開発公社等	・法人の農業参入に係る簡易土地基盤整備、農業用機械施設リース事業
	事業区分	事業主体	事業内容																		
	担い手活用農地バンク設置事業	府農業開発公社	・利用可能農地の情報を登録発信し、新規就農希望者等に紹介・斡旋																		
	担い手活用農地バンク普及啓発事業	府 府農業会議 農業委員会	・農地有効活用に向けた普及啓発 ・集落等の活動支援																		
	農地有効活用促進事業	府農業開発公社 市町村農業公社 等	・農地の面的集積に係る促進費の交付 ・農地バンクが利用権設定した農地に係る管理耕作 ・農地バンクへの登録等に係る活動費																		
	農の担い手ネットワーク推進事業	府農業会議 府農業開発公社	・認定農業者や農業法人等の経営拡大に係る広域的な農地の利用調整等																		
法人経営拡大等支援事業	府農業開発公社等	・法人の農業参入に係る簡易土地基盤整備、農業用機械施設リース事業																			
担当課・係名	担い手支援課 新規就業・金融担当	課・係 電話番号	075-414-4902																		

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費		
予算額	1,813,267千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>農村地域は、安全な食料や水、空気の供給など府民生活を支えるいわば「命の里」であるが、後継者の不足や農林地の荒廃など厳しい状況にあるため、里の人づくりや里の基礎づくりに資する事業を緊急的かつ総合的に実施し、過疎化・高齢化の進む農村地域の再生を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p><u>里の人づくり</u></p> <p>複数集落の連携や、集落と大学等多様な主体が連携した組織の育成及び活動支援、担い手や新規就農者の育成・確保等</p> <p>○里力再生事業費【新規】 8,500千円</p> <p>○ふるさと共援活動支援事業費 11,000千円</p> <p>○ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業費 27,482千円</p> <p><u>里の基礎づくり</u></p> <p>住民協働による生活道路や農業用施設等の保全整備、鳥獣被害の防止、間伐等の森林整備等、農山村の生活・生産基盤の維持・保全</p> <p>○共に育む「命の里」事業費【新規】 646,000千円</p> <p>○人と野生鳥獣の共生の村づくり事業費 9,000千円</p> <p>○野生鳥獣被害対策事業費 71,295千円</p> <p>○アライグマ緊急防除対策事業費【新規】 2,000千円</p> <p>○地域サポートカウ事業費 490千円</p> <p>○地球温暖化対策森林整備10億円事業費 1,037,500千円</p>		
担当課・係名	農村振興課 地域活性化担当	課・係 電話番号	075-414-4906

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費 里 力 再 生 事 業 費		
予算額	8,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 (目 的 対 象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>過疎化・高齢化集落を含む農村地域の複数集落による連携組織の設立や、地域の実情に応じた里力再生計画の策定、再生計画に基づく協働活動の実施等をきめ細かく支援することにより、地域の絆を回復し、知恵を出し合い協働して課題解決に取り組む力である「里力」を再生し、過疎化・高齢化の進む農村地域の再生を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 地域連携組織設立活動支援事業 (地域連携組織)</p> <p>地域連携組織等の運営・活動に要する経費に対し補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 里力再生計画づくり ・ 地域団体との連携・調整や各種事業の実施など地域連携組織の運営 ・ 創発事業の検討や地域資源の活用に向けた調査・検討 ・ 地域をまとめ、計画づくりや事業実施の調整等を行う里力再生推進員の設置 ・ 地域課題の解決に向けた創発事業の試行 <p>補助率：10/10 (府：1/2, 市町村：1/2)</p> <p>(2) 里力再生推進事業 (京都府)</p> <p>地域連携組織の設立や連携組織間の連絡調整、連携組織と都市住民等との交流促進等を支援するため、府が連携・調整活動を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府、市町村、外部専門家等で構成される地域連携組織支援グループが行う、連携・調整活動 		
担当課・係名	農村振興課 地域活性化担当	課・係 電話番号	075-414-4906

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費 ふるさと共援活動支援事業費		
予算額	11,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>過疎化・高齢化の進んだ農村集落と、大学や企業、NPO等の地域外の協力者で構成する「ふるさと共援組織」の活動を支援することにより、過疎化・高齢化の進んだ農村集落の再生を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 共援組織活動支援事業（共援組織） 共援組織の活動に要する経費に対し補助 ・集落の再生計画づくり ・企業等に対する共援組織への誘致活動 ・共援組織が行う各種取組の準備や実施 補助率：10/10（府：1/2，市町村：1/2）</p> <p>(2) 共援組織実践展開事業（共援組織） 集落再生のために展開する実践活動事業 ・特産品の試作、PR・販売活動（ソフト事業） ・滞在交流拠点、滞在型市民農園、農産物加工・直売施設等の整備（ハード事業） 補助率：ソフト事業 2/3（府：1/3，市町村1/3） ハード事業 54/100（国：1/2，府：4/100）</p> <p>(3) 共援活動推進事業（京の田舎ぐらし・ふるさとセンター） 共援活動を推進するための活動 ・取り組み地域へのツアーの実施 ・企業等に対して地域資源をPRするマッチング会の開催 ・田舎暮らし等に関する相談活動の実施</p> <p>(4) 伴走支援活動事業（京都府） 共援組織への支援活動</p>		
担当課・係名	農村振興課 地域活性化担当	課・係 電話番号	075-414-4900

平成21年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	共に育む「命の里」事業費 ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業費														
予算額	27,482千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣旨 農林水産業の新たな担い手の確保を図るため、農林水産業への就業希望者の相談窓口として「農林水産業ジョブカフェ」を設置する。 併せて、地域において技術習得から就農まで一貫して支援する「担い手養成実践農場」を設置することにより、円滑に新規就農できる総合的なシステムを構築する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 農林水産業ジョブカフェ事業</p> <table border="1" data-bbox="349 925 1422 1274"> <tr> <td data-bbox="352 925 499 1003">実施主体</td> <td colspan="2" data-bbox="499 925 1422 1003">京都府（京都府農業会議に委託）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="352 1003 499 1274">事業内容</td> <td colspan="2" data-bbox="499 1003 1422 1274"> 農林水産業ジョブカフェの設置（京都テルサ内） ○農業・林業・水産業への新規参入希望者に対する相談業務 ○専任の相談員及び受入地域との調整を行う就農アドバイザーの設置 ○就業希望者と農村を結ぶイベントの開催や実践農場等研修先の紹介、斡旋等の就業支援活動 </td> </tr> </table> <p>(2) 実践農場整備事業 就農希望者が研修を修了し、就農後も同じ地域・農地で継続して営農できる「担い手養成実践農場」の整備</p> <table border="1" data-bbox="349 1467 1422 1803"> <tr> <td data-bbox="352 1467 499 1543">実施主体</td> <td data-bbox="499 1467 932 1543">府（一部を府農業開発公社に委託）</td> <td data-bbox="932 1467 1422 1543">市町村（補助金）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="352 1543 499 1803">事業内容</td> <td data-bbox="499 1543 932 1803"> ①農場運営管理者の設置 研修終了後も同一農地で就農できる実践農場の選定 ②研修期間中における技術指導者の設置費及び農地の借上費の経費負担 </td> <td data-bbox="932 1543 1422 1803"> ①農村生活についてのアドバイスを行う担い手づくり後見人の活動費 ②農地の簡易整備費、研修用農機及びパイプハウス等研修用施設の借上費 </td> </tr> </table> <p data-bbox="352 1803 1422 1879">対象者 新規参入者（非農家出身で就農を目指す者）</p> <p data-bbox="352 1879 1422 1989">○市町村に対する補助金は、地域課題対応型ふるさと推進事業費で計上</p>			実施主体	京都府（京都府農業会議に委託）		事業内容	農林水産業ジョブカフェの設置（京都テルサ内） ○農業・林業・水産業への新規参入希望者に対する相談業務 ○専任の相談員及び受入地域との調整を行う就農アドバイザーの設置 ○就業希望者と農村を結ぶイベントの開催や実践農場等研修先の紹介、斡旋等の就業支援活動		実施主体	府（一部を府農業開発公社に委託）	市町村（補助金）	事業内容	①農場運営管理者の設置 研修終了後も同一農地で就農できる実践農場の選定 ②研修期間中における技術指導者の設置費及び農地の借上費の経費負担	①農村生活についてのアドバイスを行う担い手づくり後見人の活動費 ②農地の簡易整備費、研修用農機及びパイプハウス等研修用施設の借上費
実施主体	京都府（京都府農業会議に委託）														
事業内容	農林水産業ジョブカフェの設置（京都テルサ内） ○農業・林業・水産業への新規参入希望者に対する相談業務 ○専任の相談員及び受入地域との調整を行う就農アドバイザーの設置 ○就業希望者と農村を結ぶイベントの開催や実践農場等研修先の紹介、斡旋等の就業支援活動														
実施主体	府（一部を府農業開発公社に委託）	市町村（補助金）													
事業内容	①農場運営管理者の設置 研修終了後も同一農地で就農できる実践農場の選定 ②研修期間中における技術指導者の設置費及び農地の借上費の経費負担	①農村生活についてのアドバイスを行う担い手づくり後見人の活動費 ②農地の簡易整備費、研修用農機及びパイプハウス等研修用施設の借上費													
担当課・係名	担い手支援課 新規就業・金融担当	課・係 電話番号	075-414-4902												

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費 共 に 育 む 「 命 の 里 」 事 業 費		
予算額	646,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>後継者不足や農地の荒廃など厳しい状況にある農村地域において、複数集落が連携・協力して生活環境基盤や農業生産基盤、営農基盤を維持保全するために取り組む活動等を支援することにより、農村地域の再生を図る。</p> <p>2 事業内容</p>		
	区分	事業内容	予算額
	生活環境基盤	<p>未整備や劣化、狭小や見通し不良など、日常的な利用に支障を来している生活道路や生活用排水路の補修など、生活環境基盤の整備に要する経費を補助</p> <p>【実施主体】地元組織又は市町村</p> <p>【補助率】2/3以内</p> <p>【対象】集落内の生活道路や生活用排水路等の補修、転落防止柵や側溝の蓋の設置など</p>	千円 100,000
	農業生産基盤	<p>劣化等により機能が低下している農道や農業用水路の補修など、農業生産基盤の総合的・一体的な整備に要する経費を補助</p> <p>【実施主体】地元組織又は市町村</p> <p>【補助率】2/3以内</p> <p>【対象】農道、農業用水路の補修、法面補修、暗渠排水、客土、鳥獣害防止柵設置、ため池応急補修、転落防止柵設置など</p>	千円 494,000
営農基盤	<p>集落営農組織の経営強化に向けて経営拡大（多角化・規模拡大）や新たな担い手の受入等に必要な施設・機械の整備に要する経費を補助</p> <p>【実施主体】集落営農組織等</p> <p>【補助率】1/2以内</p> <p>【対象】農業用機械・施設、農産物販売・加工用機械・施設、新規参入者住宅の改修など</p>	千円 52,000	
担当課・係名	農村振興課 地域活性化,基盤担当 担い手支援課 担い手育成担当	課・係 電話番号	075-414-4906,5048 075-414-4908

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費 人と野生鳥獣の共生の村づくり事業費		
予算額	9,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 [目 的 対 象 方 法 等]	<p>1 趣 旨 鳥獣害対策を推進していくためには、個別的に対策を行うだけでなく地域が主体となって取り組んでいくことが重要である。 このため、府や市町村等関係者が地域と連携して里山の整備や奥山への広葉樹植栽をはじめ、様々な事業を組み合わせたプランを作成し、それぞれの事業を実施、検証しながらより効果的な対策を検討し、鳥獣被害ゼロを目指した地域づくりを進める。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①鳥獣被害ゼロのプラン作成 市町村が作成する計画づくりに助成</p> <p>②バッファゾーン等整備 放置された里山の整備、奥山への広葉樹植栽等 ボランティアや地域住民による耕作放棄地の刈り払い、誘因物の除去等 接近警報システムの導入</p> <p>③鳥獣被害対策指導 地域ぐるみで被害対策を推進するための研修会の開催</p> <p>④専門家のサポート 計画書作成や事業の効果検証等に対する専門家の支援</p> <p>3 事業主体 ①② 市町村 ③④ 京都府</p> <p>4 補助率 ① 1/2 ② 2/3又は1/2</p>		
担当課・係名	森林保全課野生鳥獣担当	課・係 電話番号	075-414-5022

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費 野生鳥獣被害対策事業費		
予算額	71,295千円	新規・継続の別	継続(一部拡充)
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨 野生鳥獣による農林業等の被害が拡大する一方、生物の多様性の保全が求められており、共生・共存を図りながら総合的な被害防止対策を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①防除計画、捕獲計画策定 効果的、総合的な防除計画・捕獲計画を策定するための協議会の設置や開催等に要する経費</p> <p>②有害鳥獣捕獲 有害鳥獣の捕獲に要する経費</p> <p>③防護柵等設置 有害鳥獣侵入防止柵等の設置に要する経費</p> <p>④広域有害鳥獣捕獲【拡充】 複数の市町村の連携による広域捕獲隊を編成し、広域的な有害捕獲を進め、効果的な捕獲の推進に要する経費</p> <p>3 実施主体 市町村</p> <p>4 補助率</p> <p>①②③ 1 / 2 以内 ④ 3 / 4 以内</p>		
担当課・係名	森林保全課野生鳥獣担当	課・係 電話番号	075-414-5022

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費 アライグマ緊急防除対策事業費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>アライグマについては、外来生物法において特定外来生物に指定され、捕獲を進めているところであるが、これまでの市町村で捕獲したアライグマの処分の支援に加え、市町村において捕獲から処分まで一連の対策が実施できるよう支援を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①アライグマ緊急防除事業（新規） 捕獲数が急激に増加している市町村において、府と関係市町村等との協働で、外来生物法に基づく広域的な防除の実施を推進する ※環境省の生物多様性保全推進支援事業を活用</p> <p>②個体処分支援事業 市町村が捕獲したアライグマについて、府施設において処分の支援を実施</p> <p>3 事業主体</p> <p>① 協議会 ② 京都府</p> <p>4 補助率</p> <p>① 1 / 4</p>		
担当課・係名	森林保全課野生鳥獣担当	課・係 電話番号	075-414-5022

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」事業費 地域サポートカウ事業費								
予算額	490千円	新規・継続の別	継 続						
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>集落と畜産農家の連携による耕作放棄地等での和牛放牧を推進することにより、地域力の再生を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="416 1048 1406 1630"> <thead> <tr> <th data-bbox="416 1048 699 1106">事業名</th> <th data-bbox="702 1048 1406 1106">事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="416 1111 699 1285">集落支援事業</td> <td data-bbox="702 1111 1406 1285"> 地域サポートカウ導入に係る集落活動支援 ・ 計画策定、飼養管理等 【事業主体 集落組織等】 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1290 699 1630">バックアップ事業</td> <td data-bbox="702 1290 1406 1630"> (1) 指導体制整備 ・ 放牧アドバイザー設置等 【事業主体 京都府】 (2) 地域サポートカウ安心制度 ・ 家畜事故見舞金の交付 【事業主体 市町村】 </td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	集落支援事業	地域サポートカウ導入に係る集落活動支援 ・ 計画策定、飼養管理等 【事業主体 集落組織等】	バックアップ事業	(1) 指導体制整備 ・ 放牧アドバイザー設置等 【事業主体 京都府】 (2) 地域サポートカウ安心制度 ・ 家畜事故見舞金の交付 【事業主体 市町村】
事業名	事業内容								
集落支援事業	地域サポートカウ導入に係る集落活動支援 ・ 計画策定、飼養管理等 【事業主体 集落組織等】								
バックアップ事業	(1) 指導体制整備 ・ 放牧アドバイザー設置等 【事業主体 京都府】 (2) 地域サポートカウ安心制度 ・ 家畜事故見舞金の交付 【事業主体 市町村】								
担当課・係名	畜産課 経営係	庁内電話番号	075-414-4983						

平成21年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	共に育む「命の里」事業費 地球温暖化対策森林整備10億円事業費		
予算額	1,037,500千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨 京都議定書による、森林の二酸化炭素の吸収目標を達成するため、間伐遅れの森林を整備するなど、必要な森林整備を実施する。</p> <p>2 事業概要 地球温暖化防止に向けた森林吸収源対策のための間伐等森林整備の実施</p> <p>[事業内訳]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふるさとの森づくり事業費【新規】 195,000千円 〔簡易水道上流等の集落に関わりの深い重要な保安林を対象に、清流の再生等のための森づくり(間伐・除伐等)を実施〕 ○いのちと環境の森づくり事業費 28,500千円 ○農林水産部関係公共事業費 684,000千円 ○間伐対策事業費 130,000千円 		
担当課・係名	林務課 林業振興担当 森林保全課 森林土木担当	課・係 電話番号	075-414-5002 075-414-5028

平成 2 1 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「いただきます。地元産」プラン推進事業費														
予算額	6,500千円	新規・継続の別	継 続												
事業内容 <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="margin-bottom: 10px;">目的</div> <div style="margin-bottom: 10px;">対象</div> <div>方法等</div> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>▶ 次代を担う子ども達等に、給食を通じ、より安心して新鮮な地元産農産を提供するとともに、地域の食や農への理解促進を図る。</p> <p>2 内 容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事業名</th> <th style="width: 40%;">事業内容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地元産米の給食利用推進事業</td> <td>市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成</td> <td style="text-align: right;">千円 6,000</td> </tr> <tr> <td>「いただきます。地元産」プラン推進事業</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・地元産農産物を利用した学校給食が実施されるよう推進 ・地元産農産物の利用に意欲的な取組を行った病院・福祉施設等を「たんとおあがり。京都府産」施設として認定し、拠点づくりを推進 ・地域の食や農への理解を図る取組を推進 </td> <td style="text-align: right;">500</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">6,500</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	事業費	地元産米の給食利用推進事業	市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成	千円 6,000	「いただきます。地元産」プラン推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地元産農産物を利用した学校給食が実施されるよう推進 ・地元産農産物の利用に意欲的な取組を行った病院・福祉施設等を「たんとおあがり。京都府産」施設として認定し、拠点づくりを推進 ・地域の食や農への理解を図る取組を推進 	500	合 計		6,500
	事業名	事業内容	事業費												
	地元産米の給食利用推進事業	市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成	千円 6,000												
	「いただきます。地元産」プラン推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地元産農産物を利用した学校給食が実施されるよう推進 ・地元産農産物の利用に意欲的な取組を行った病院・福祉施設等を「たんとおあがり。京都府産」施設として認定し、拠点づくりを推進 ・地域の食や農への理解を図る取組を推進 	500												
合 計		6,500													
担当課 ・ 係名	食の安心・安全推進課 食育・地産地消担当	課 ・ 係 直 通 電 話 番 号	075-414-5652												

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	ブランド京野菜等倍増戦略事業費												
予算額	102,602千円	新規・継続の別	継続										
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	○京野菜こだわりプロジェクト推進事業費 84,602千円 1 趣 旨 京都ならではの環境にやさしい農業への取組や、栽培方法等に係る情報の提供等を要件とした「京都こだわり栽培」の総合的な推進により、消費者等への信頼感を向上させ、ブランド京野菜の付加価値を高める。 2 内 容 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京野菜こだわり技術の実証、普及事業</td> <td>○土づくりの普及・啓発 ○環境にやさしい農業技術の実証・普及</td> </tr> <tr> <td>京野菜こだわり産地支援事業</td> <td>○京都こだわり農法の導入活動支援 ○京都こだわり農法実践条件整備支援</td> </tr> <tr> <td>京都こだわり生産認証事業</td> <td>○京都こだわり農法に基づき生産されたブランド京野菜等を認証するシステムの運営</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	京野菜こだわり技術の実証、普及事業	○土づくりの普及・啓発 ○環境にやさしい農業技術の実証・普及	京野菜こだわり産地支援事業	○京都こだわり農法の導入活動支援 ○京都こだわり農法実践条件整備支援	京都こだわり生産認証事業	○京都こだわり農法に基づき生産されたブランド京野菜等を認証するシステムの運営		
	事業名	事業内容											
京野菜こだわり技術の実証、普及事業	○土づくりの普及・啓発 ○環境にやさしい農業技術の実証・普及												
京野菜こだわり産地支援事業	○京都こだわり農法の導入活動支援 ○京都こだわり農法実践条件整備支援												
京都こだわり生産認証事業	○京都こだわり農法に基づき生産されたブランド京野菜等を認証するシステムの運営												
	○ブランド京野菜等倍増戦略推進事業費 18,000千円 1 趣 旨 確かなものづくりにより京野菜の魅力を更に強化し、ブランドイメージを高めるとともに、ブランド京野菜を多くの消費者・流通関係者にPRし、需要の拡大を図る。 2 事業内容 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旬のブランド産品PR</td> <td>○「京マーク」とブランド産品の「旬」を地域情報誌にPR広告</td> </tr> <tr> <td>ブランド京野菜ファン層支援拡大</td> <td>○京マークの価値の周知のため、ポスター、チラシ等によるPR ○京野菜ファンクラブの運営（HP、メルマガ作成）</td> </tr> <tr> <td>府内戦略構築</td> <td>○京野菜マイスターの活動支援 ○京野菜検定及び検定前事前講習会 ○ブランド産品の生産現場探訪ツアーの企画、支援</td> </tr> <tr> <td>首都圏等戦略構築</td> <td>○「ほんまもん京野菜取扱店」の開拓（開拓員の設置含む）・選定 ○ブランド京野菜フェアの開催、試食販売の実施 ○京野菜マイスターによる野菜ソムリエへの講習会、試食会 ○首都圏高級ホテルでのブランド京野菜等グルメ企画の実施</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	旬のブランド産品PR	○「京マーク」とブランド産品の「旬」を地域情報誌にPR広告	ブランド京野菜ファン層支援拡大	○京マークの価値の周知のため、ポスター、チラシ等によるPR ○京野菜ファンクラブの運営（HP、メルマガ作成）	府内戦略構築	○京野菜マイスターの活動支援 ○京野菜検定及び検定前事前講習会 ○ブランド産品の生産現場探訪ツアーの企画、支援	首都圏等戦略構築	○「ほんまもん京野菜取扱店」の開拓（開拓員の設置含む）・選定 ○ブランド京野菜フェアの開催、試食販売の実施 ○京野菜マイスターによる野菜ソムリエへの講習会、試食会 ○首都圏高級ホテルでのブランド京野菜等グルメ企画の実施
事業名	事業内容												
旬のブランド産品PR	○「京マーク」とブランド産品の「旬」を地域情報誌にPR広告												
ブランド京野菜ファン層支援拡大	○京マークの価値の周知のため、ポスター、チラシ等によるPR ○京野菜ファンクラブの運営（HP、メルマガ作成）												
府内戦略構築	○京野菜マイスターの活動支援 ○京野菜検定及び検定前事前講習会 ○ブランド産品の生産現場探訪ツアーの企画、支援												
首都圏等戦略構築	○「ほんまもん京野菜取扱店」の開拓（開拓員の設置含む）・選定 ○ブランド京野菜フェアの開催、試食販売の実施 ○京野菜マイスターによる野菜ソムリエへの講習会、試食会 ○首都圏高級ホテルでのブランド京野菜等グルメ企画の実施												
担当課・係名	農産課 環境にやさしい農業推進担当 農産課 京野菜振興担当 研究普及ブランド課 ブランド推進担当	課・係直通 電話番号	075-414-4944 4944 4940										

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	伸ばそう京の特産産地づくり支援事業費		
予算額	67,136千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 趣 旨		
	<p>中小規模農家が多い本府農業実態を踏まえ、環境等にこだわった市場競争力の高い京都米づくりと京都の立地条件を生かした有利販売を促進するとともに、実需業界からの評価が高い小豆、黒大豆を中心に、幅広い生産・出荷対策を講じ、京都らしい持続的な特産産地づくりを進め、収益性の高い水田農業の確立を図る。</p>		
	2 事業概要		
	(1) 京の米 産地づくり事業費		44,176千円
	事業内容		
	○特別栽培米等の生産に必要な農業機械への助成		
	○特別栽培米等の生産・出荷体制整備等に係る活動支援		
	○食味ランキング「特A」獲得に向けた食味向上促進、良食味栽培モデルほ場の設置 等		
	○米政策改革に係る地域水田農業推進協議会等の活動支援等		
	(2) 「食べよう京都米」 作戦推進事業費		1,500千円
事業内容			
○京都産米の食味試験、残留農薬検査等安心感向上対策への助成			
○直売所等における安心・安全確保対策への助成			
(3) 京の黒大豆・小豆等産地づくり事業費		21,460千円	
事業内容			
○小豆、黒大豆生産に係る農業機械への助成			
○新たな産地づくりのための実証活動への助成			
<ul style="list-style-type: none"> ・生産、実需者、販売者等関係者による情報交換会等実施 ・生産者部会づくりに対する助成 等 			
○飼料用米・米粉用米・麦・白大豆等に係る農業機械整備、生産・利用体制づくり等への助成			
担当課・係名	農産課 京の米・豆・保険担当	課・係 電話番号	075-414-4955

平成21年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	京のがんばる農家緊急支援事業費								
予算額	40,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 (目的) (対象) (方法等)	1 趣 旨 原油価格高騰などによる農業生産コストの増加や米価下落により、生産農家の経営が圧迫されている状況に対応し、緊急に農家の経営支援を行い、「負担の軽減」を図るとともに、併せて「販売拡大」につながる取組を支援することにより、農家所得の確保を図る。								
	2 内 容 (1) 農業経営緊急支援事業費 38,000千円								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業資材負担軽減支援事業</td> <td>○省力、省エネなど農家経営の改善につながる農業資材の共同購入等に係る経費を助成 ・防虫ネット、除草シート等の資材導入に係る経費を助成 ・リサイクルハウスの移設に係る経費を助成等</td> </tr> <tr> <td>省エネルギー型農業機械導入支援事業</td> <td>○省エネルギー型の田植機、乾燥機等の購入に係る経費を助成</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	農業資材負担軽減支援事業	○省力、省エネなど農家経営の改善につながる農業資材の共同購入等に係る経費を助成 ・防虫ネット、除草シート等の資材導入に係る経費を助成 ・リサイクルハウスの移設に係る経費を助成等	省エネルギー型農業機械導入支援事業	○省エネルギー型の田植機、乾燥機等の購入に係る経費を助成
	事業名	事業内容							
農業資材負担軽減支援事業	○省力、省エネなど農家経営の改善につながる農業資材の共同購入等に係る経費を助成 ・防虫ネット、除草シート等の資材導入に係る経費を助成 ・リサイクルハウスの移設に係る経費を助成等								
省エネルギー型農業機械導入支援事業	○省エネルギー型の田植機、乾燥機等の購入に係る経費を助成								
(2) 京都産農産物販売拡大事業費 2,000千円									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産地と消費者の絆づくり推進事業</td> <td>○量販店等において「伝えよう！京のこだわり」コーナーの設置とコーナー設置店での産地生産者の販売促進活動をコーディネートするのに必要な経費を助成</td> </tr> <tr> <td>産地による販売促進活動支援事業</td> <td>農業者組織がコーナー設置店等で販売促進活動の展開に必要な経費を助成</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	産地と消費者の絆づくり推進事業	○量販店等において「伝えよう！京のこだわり」コーナーの設置とコーナー設置店での産地生産者の販売促進活動をコーディネートするのに必要な経費を助成	産地による販売促進活動支援事業	農業者組織がコーナー設置店等で販売促進活動の展開に必要な経費を助成	
事業名	事業内容								
産地と消費者の絆づくり推進事業	○量販店等において「伝えよう！京のこだわり」コーナーの設置とコーナー設置店での産地生産者の販売促進活動をコーディネートするのに必要な経費を助成								
産地による販売促進活動支援事業	農業者組織がコーナー設置店等で販売促進活動の展開に必要な経費を助成								
担当課 ・係名	農産課 京野菜振興担当 京の米・豆・保険担当	課・係直通 電話番号	075-414-4944 -4953						

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京の安心農産物生産推進事業費						
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規				
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>生産者自らが農薬等の使用など、実施した農作業の内容を記録し点検することにより、安心な農産物の生産につなげていく手法（GAP手法）の導入を生産者に促す取組を進めるとともに、消費者への啓発等を行い京の安心農産物についての理解促進により、安心でかつ環境にやさしい農業技術による農産物（京の安心農産物）の生産を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) GAPモデル活動支援事業 500千円</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="text-align: center;">事業内容</th> </tr> <tr> <td> ○茶葉の生産へのGAP手法のモデル的導入を支援 ・茶GAP点検項目の作成 ・茶GAP普及推進会議の開催 等 </td> </tr> </table> <p>(2) GAP確立推進事業 500千円</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="text-align: center;">事業内容</th> </tr> <tr> <td> ○GAP手法についての消費者・生産者双方への理解促進等に係るプロジェクトの推進 ・GAP確立推進検討会等の開催 ・GAP推進啓発資材の作成 等 </td> </tr> </table>			事業内容	○茶葉の生産へのGAP手法のモデル的導入を支援 ・茶GAP点検項目の作成 ・茶GAP普及推進会議の開催 等	事業内容	○GAP手法についての消費者・生産者双方への理解促進等に係るプロジェクトの推進 ・GAP確立推進検討会等の開催 ・GAP推進啓発資材の作成 等
	事業内容						
○茶葉の生産へのGAP手法のモデル的導入を支援 ・茶GAP点検項目の作成 ・茶GAP普及推進会議の開催 等							
事業内容							
○GAP手法についての消費者・生産者双方への理解促進等に係るプロジェクトの推進 ・GAP確立推進検討会等の開催 ・GAP推進啓発資材の作成 等							
担当課・係名	農産課 環境にやさしい農業推進担当	課・係 電話番号	075-414-4966				

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「茶の極み塾」支援事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 北部地域の茶業に新規参入した担い手が、製茶技術や先進的栽培管理技術を習得するために京都府茶業会議所が設置する、「茶の極み塾」の活動を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)事業実施主体 茶の極み塾</p> <p>(2)事業期間 平成21～23年度</p> <p>(3)対 象 者 北部地域の茶業に新規参入し、基礎的な茶園栽培管理技術を習得した担い手</p> <p>(4)研 修 内 容 ○製茶技術研修 製茶工場での実技研修等 ○先進的栽培技術研修 緩効性肥料を用いた環境にやさしい効率的施肥技術等</p> <p>(5)補 助 率 1／3</p>		
担当課・係名	農 産 課 宇治茶特産振興担当	課・係 電話番号	075-414-4961

平成21年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部
農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		
予算額	21,804千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣旨 多発する食品偽装や残留農薬等、府民の食への不安が高まる中、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼の回復を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 食品表示パトロール（新規：3,000千円） 産地偽装など食品表示に関する事件が多発する中、関係職員（農林水産・健康福祉・府民生活）が合同巡回調査を実施することにより、違反事実に対率的かつ迅速に対応し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 食品衛生監視指導（継続：13,993千円） 食品衛生推進員「京の食＜安全見はり番＞」等による食中毒予防等自主衛生管理の推進、事業者への監視・指導体制や残留農薬、添加物等の検査体制を充実し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 食品検査（継続：4,811千円） 府内に流通している食品の検査を行い、食の安心・安全を確保する。</p>		
担当課・係名	健康福祉部生活衛生課食品衛生担当 農林水産部食の安心・安全推進課食の安全担当	電話番号	075-414-4773 075-414-5654

平成21年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	森林整備地域活動支援事業費			
予算額	182,537千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 〔目的対象方法等〕	1 目的 ・効率的かつ安定的な林業経営の育成（森林施業の集約化） ・森林整備を通じた森林の多面的機能の発揮 （森林整備に不可欠な地域活動の確保） ・原木供給可能量情報の集積 2 事業概要			
	対象行為	①森林情報の収集活動	②施業実施区域の明確化作業 ③歩道の整備等	④森林の現況・境界調査
	対象地	森林施業計画の対象となる30ha以上のまとまりある団地 （公有林及び緑資源機構林、治山事業の整備森林を除く）		30ha以上の集約化された地区で間伐実施の同意が得られた森林
		森林施業計画未樹立の36～45年生の人工林	森林施業計画認定済の45年生以下の人工林	施業集約化・供給情報集積事業が実施される森林
	助成単価 (/ha・年間)	15,000円	5,000円	20,000円 （人証活用：24,000円）
	対象者	対象森林の森林所有者等で、市町村長と締結する協定に基づき地域活動を行う者		
	実施期間	～平成23年度		
	負担区分	国1/2 府1/4 市町村1/4		国10/10
担当課・係名	林務課 企画担当	課・係電話番号	075-414-5001	

平成21年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	京都モデルフォレスト創造事業費		
予算額	13,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 森林所有者、ボランティア団体、NPO、企業、大学、行政等の様々な分野が連携した地域組織を設置し、府民参画、府民協働による多様な森づくりを推進するとともに、(社)京都モデルフォレスト協会が行う企業参加の森づくりや活動団体のネットワーク化等の取組と連携し、府民みんなで京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト」運動を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①モデルフォレストネットワークづくり事業 多様な主体の参画による「地域協議会」を設置し、地域ごとの多様な活動を推進するとともに、(社)京都モデルフォレスト協会の取組を支援する。</p> <p>②府民参画促進事業 条例に基づく重点区域内で森林所有者と協定を締結して森林の利用及び保全を行う活動団体に対して、その活動に係る経費の一部を助成する。</p> <p>③森林利用保全促進事業 市町村による重点区域候補地の調査を支援するとともに、森林利用保全計画の策定に向けた合意形成を図る。</p> <p>④緑の少年団全国大会の開催 平成21年に京都で開催される「第20回緑の少年団全国大会」に係る経費の一部を助成する。</p> <p>3 事業主体 京都府、市町村等</p>		
担当課・係名	モデルフォレスト推進課	課・係 電話番号	075-414-5005

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	低コスト高生産システム技術養成事業費		
予算額	3,175千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">目的 対象 方法等</div>	<p>1 趣 旨 林業採算性が悪化している現状において、森林整備の推進には作業路網の整備や高性能林業機械等を活用したコスト削減が不可欠であり、それを担う人材の育成・確保が必要である。 そのため、高性能林業機械等を使用した低コスト林業の実践的な研修を実施することにより、低コスト林業推進の基幹的な担い手の養成を行う。</p> <p>2 事業内容 森林組合等の作業員に対し、高性能林業機械等を使用した低コスト林業実践のための実地研修を実施する。 ○低コスト作業路網の開設 ○高性能林業機械による伐採・集運材 （スイングヤーダ、プロセッサ、フォワーダ 等）</p> <p>3 実施方法 (財)京都府林業労働支援センターへの委託</p>		
担当課・係名	林務課 林業振興担当	課・係 電話番号	075-414-5014

平成21年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	京の木の香り事業費		
予算額	1,489,700千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>○府民の多く集まる公共施設や地域の街づくりなどにおいて間伐材をふんだんに使用し木の香る空間を創出</p> <p>○府内産間伐材の利用を進め、地球温暖化の防止等森林の持つ多面的機能が十分発揮されるよう森林の整備を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>府内産木材の利用拡大を進め府内森林の適切な整備を促進</p> <p>[間伐材利用]</p> <p>○京の木の香り整備事業費【新規】 417,200千円</p> <p>○環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費 35,000千円</p> <p>[間伐推進強化]</p> <p>○地球温暖化対策森林整備10億円事業費 1,037,500千円 (事業内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとの森づくり事業【新規】 195,000千円 ・いのちと環境の森づくり事業 28,500千円 ・農林水産部公共事業費 684,000千円 ・間伐対策事業費 130,000千円 		
担当課・係名	林務課 林産振興担当 林務課 林業振興担当 森林保全課 森林土木担当	課・係 電話番号	075-414-5009 075-414-5002 075-414-5028

平成 21 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京の木の香り事業費 京 の 木 の 香 り 整 備 事 業 費		
予算額	417,200千円	新規・継続の別	新規
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境にやさしい自然素材である木材に囲まれた豊かな府民生活の実現 ○環境資源である間伐材の利用を積極的に進めることにより、間伐材利用を広く府民に普及・PRし需要拡大を推進 ○府内産木材の利用拡大により、府内森林の適切な整備に繋げる <p>2 事業概要</p> <p>①府民利用施設における利用促進</p> <p>府の公共施設において、府内産木材による木造化、内装木質化を促進し、多くの府民に木の香り、木の温かさ、木の良さが実感できる空間を提供する。</p> <p>【具体例】木製ベンチや木製机等の設置、休憩施設・親水施設の木造化、屋内壁面の木質化等</p> <p style="text-align: center;">〔21年度重点〕 府立植物園に木製ベンチ等整備</p> <p>②街づくりにおける利用促進</p> <p>地域住民等による府内産木材を活用した街づくりの取組みを支援し、府内産木材利用の輪を広げる。</p> <p>【具体例】鉄道駅舎・商店街等に木製ベンチの設置、木製の観光案内板等</p> <p>③教育施設等における利用促進</p> <p>次代を担う子ども達が、府内産木材で製作された机や椅子などにふれあい、木の温もりが実感できる快適な学習空間を提供する。</p> <p>【具体例】学童机、椅子、書棚、下駄箱、教室の内装木質化 等</p> <p>3 事業主体（補助率）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①京都府 ②市町村、自治会、商店街 等（1／2） ③市町村、学校法人、社会福祉法人 等（1／2） 		
担当課・係名	林務課 林産振興担当	課・係 電話番号	075-414-5009

平成21年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	京の木の香り事業費 環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費		
予算額	35,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨 府独自のウッドマイレージCO₂認証制度を普及・定着させ、京都府産認証木材の利用と流通を促進し、輸送過程の二酸化炭素の排出量を抑制するとともに間伐等の森林整備を促進することにより、府内産木材の需要拡大と環境対策を府民レベルで推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>【間伐等素材生産コスト削減推進事業 15,000千円】 生産コスト削減を図り、間伐材等の素材生産を行う事業体に対し、その供給量に応じた支援を行い、将来の森林資源の循環利用の基盤づくりを推進する。 ◆ 事業主体 森林組合、素材生産業者 ◆ 採択条件 間伐材等を大量かつ安定的に利用する加工施設との原木供給協定等により安定的出荷を行うこと。 素材生産に関する合理化計画によるコスト削減目標を示すこと。</p> <p>【緑の交付金（環境にやさしい京都の木の家づくり支援事業）20,000千円】 ウッドマイレージCO₂認証木材を一定量以上使用した木造住宅を新築、又は増改築する「緑の工務店*」に対しその使用量に応じて緑の交付金を交付する。 ※緑の工務店：ウッドマイレージCO₂認証木材を使用した木造建築物を積極的に推進する計画を有する工務店で、府に登録したもの</p> <p>◆ 対象となる住宅の条件 ・府内に居住用に供されるために新增改築される住宅 ・ウッドマイレージCO₂認証木材を5m³以上使用する住宅</p>		
担当課・係名	林務課林産振興担当	課・係 電話番号	075-414-5009

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	丹後水産物ブランド化推進事業費		
予算額	5,200千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 目 的</p> <p>トリガイ・アワビのつくり育てる漁業の推進による丹後産水産物の生産拡大と、「京のブランド産品」の認証取得の推進並びに丹後地域での観光施設等を中心とした販売先の拡大などを展開して、京都府の漁業・漁村の活性化を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>① 「丹後とり貝」育成事業 2,200千円 「丹後とり貝」の生産拡大のためのトリガイ養殖筏の整備への支援や養殖技術・漁業経営研修会を開催し、意欲ある担い手を確保・育成する。</p> <p>② 「丹後アワビ」育成事業 1,800千円 「丹後アワビ」の生産拡大のために、アワビ種苗放流による拠点漁場づくりや、陸上養殖の事業化、新規産地への導入に向けた実証調査を実施する。</p> <p>③ 丹後水産物ブランド化等推進事業 1,200千円 丹後産水産物の「京のブランド産品」の認証取得を推進するとともに、ブランド品の安全性確保と品質管理体制を整備する。</p>		
担当課・係名	研究普及ブランド課 ブランド推進担当	課・係電話番号	075-414-4940

平成21年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	地産地消推進対策費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 府内において、地元産畜水産物の情報発信や販路拡大を行い、府内の消費者や観光客に対して、地元産畜水産物の知名度向上と流通拡大を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 京都産畜産物流通拡大事業費 1,200千円 京都産畜産物について、流通・観光・飲食業界への情報発信や、有名料理店等への販路開拓支援を行い、府内の消費者や観光客に対して、京都産畜産物の知名度向上と流通拡大を図る。</p> <p>(2) 京の水産物地産地消推進事業費 800千円 量販店店頭等でのMSC制度・府内水産物の情報発信や、府南部の量販店等での府内水産物コーナーの設置支援を行い、府内の一般消費者に対して、MSC認証水産物等の府内水産物の知名度向上と流通拡大を図る。</p> <p>3 事業主体 京都府</p>		
担当課・係名	畜産課 畜産振興担当 水産課 漁政企画担当	課・係 電話番号	075-414-4983 075-414-4992

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	緑 の 公 共 事 業 費		
予算額	2,025,869千円	新規・継続の別	継続(一部新規)
<p>事業内容</p> <p style="text-align: center;">[目 的 対 象 方 法 等]</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>地球温暖化の防止や水土保全、水源かん養等に不可欠な京都の森林について、「緑の公共事業アクションプラン」に基づき、「豊かな緑を守る条例」の制度を活用しながら、多様な主体の参加と連携で森林を守り育てる様々な取組を促進することにより、緑豊かな環境を守り、併せて新たな雇用を創出する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>▶京都モデルフォレストの推進 2事業 13,700千円 京都の森林を府民ぐるみで守り育てるモデルフォレスト運動を推進</p> <p>▶公益性の高い森林の緊急的整備 6事業 1,237,251千円 放置森林、風倒木被害森林や水源地域の森林等の整備推進</p> <p>▶森林整備による雇用の創出 1事業 1,655千円 新規就業希望者への研修や森林整備事業を通じた担い手育成</p> <p>▶木質資源の積極的な利活用 8事業 617,480千円 公共事業等への間伐材利用の促進、ウッドマイレージCO2認証制度による府内産材利用の促進</p> <p>▶森林生態系の保全 5事業 155,783千円 野生鳥獣対策、森林病虫害対策の推進</p>		
担当課・係名	林務課 企画担当	直通電話番号	075-414-5015

緑の公共事業一覧

(単位：千円)

頁	区分	事業内容	予算額	担当部局
1	京都モデルフォ	京都モデルフォレスト創造事業費	13,000	農林水産部
2	レストの推進	京都の木のネットワークづくり事業費	700	農林水産部
3	公益性の高	いのちと環境の森づくり事業費	16,590	農林水産部
4	い森林の緊	災害に強い森づくり事業費	48,328	農林水産部
5	急的整備	安心・安全の森整備事業費[公共治山]	116,402	農林水産部
6		風倒木被害森林緊急再生事業費[公共造林]	15,256	農林水産部
7		低コスト高生産システム技術養成事業費	3,175	農林水産部
8		地球温暖化対策森林整備10億円事業費	1,037,500	農林水産部
9	雇用の創出	緑の公共担い手育成事業費	1,655	農林水産部
10	木質資源の	京の木の香り整備事業費【新規】	417,200	農林水産部
11	積極的な利	森のゼロエミッション治山事業費	20,280	農林水産部
12	活用	緑の河川復活事業費	80,000	建設交通部
13		緑の溪流復活事業費	3,000	建設交通部
14		緑の散策道等再生事業費	9,000	建設交通部
15		府営住宅建設費	21,500	建設交通部
16		府営住宅ストック総合活用事業費	31,500	建設交通部
17		環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費	35,000	農林水産部
18	森林生態系	特定鳥獣保護管理推進事業費	15,976	農林水産部
19	の保全	野生鳥獣被害対策事業費【拡充】	71,295	農林水産部
20		人と野生鳥獣の共生の村づくり事業費	9,000	農林水産部
21		ナラ枯れ被害対策事業費	10,000	農林水産部
22		松くい虫等防除関連事業費	49,512	農林水産部
		合 計	2,025,869	

平成21年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	香り・味・心を伝える「宇治茶」の産地づくり推進費		
予算額	470,967千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 趣 旨		
	<p>歴史と文化に培われた「宇治茶」を一層発展させるためには、京都府内産茶の生産拡大が何よりも重要であり、新たに100haの茶園拡大による増産を目標として、丹後地域での製茶工場建設による新たな産地づくりや山城地域における府内最大規模の新規茶園造成に対して支援するとともに、府内全域で府内産茶の増産のための取組の強化を図る。</p>		
	2 事業概要		
	(1) 農業生産総合推進対策事業【新規】		270,000千円
	事業内容	○製茶機械・工場一式の整備 ・受益面積：茶園25ha ・規 模：1,400㎡（もみ茶1ライン、てん茶2ライン） ・処理能力：一番茶生葉量 140t（一日当たり平均 5.6t）	
	事業主体	農業生産法人	
	(2) 農業基盤整備促進事業		153,467千円
	事業内容	○茶園整備 ・実施地区：綴喜郡宇治田原町郷ノ口他 ・事業期間：平成18～22年度（予定） ・受益面積：18.7ha	
	事業主体	宇治田原町	
	(3) 茶業振興対策事業		47,500千円
事業内容	○優良品種の新植及び老朽化した在来種茶園の改植等 ○防霜施設の整備、茶園管理機械の導入		
事業主体	農業者の組織する団体、JA		
担当課・係名	農産課 宇治茶特産振興担当 農村振興課 基盤担当	課・係 電話番号	075-414-4961 075-414-5048

平成21年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	京の水産ブランド基地整備費		
予算額	233,158千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>ブランド品である間人ガニや丹後とり貝の生産拠点（水揚げ場）となる漁港の整備を推進し、ブランド品の安定した生産の実現を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>＜間人漁港整備＞ 213,686千円 「地域団体商標」として登録されている間人ガニを、アジア初のMSC認証漁業により漁獲する底曳網漁船の基地である間人漁港を整備推進する。</p> <p>＜舞鶴漁港整備＞ 19,472千円 「京のブランド産品」として認証されている丹後とり貝の生産拡大を進めるために舞鶴漁港を整備推進する。</p>		
担当課・係名	水産課基盤整備担当	課・係 電話番号	075-414-4994

平成21年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事項名	農林水産部関係公共事業費																																													
予算額	6,405,407千円	新規・継続の別	継続																																											
事業内容 [目的 対象 方法等]	【平成21年度農林水産部関係公共事業費】																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課名</th> <th>事業名</th> <th>事業主体</th> <th>予算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">農村振興課</td> <td>府営農業農村整備事業</td> <td>京都府</td> <td>1,278,092</td> </tr> <tr> <td>団体営農業農村整備事業</td> <td>市町村 土地改良区</td> <td>813,895</td> </tr> <tr> <td>国直轄事業負担金</td> <td>国等</td> <td>1,483,783</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>3,575,770</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">水産課</td> <td>沿岸漁場整備開発事業</td> <td>京都府</td> <td>128,362</td> </tr> <tr> <td>漁港関係施設等整備事業</td> <td>京都府 市町村</td> <td>483,410</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>611,772</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">森林保全課</td> <td>造林事業</td> <td>市町村 森林組合等</td> <td>823,263</td> </tr> <tr> <td>林道事業</td> <td>京都府 市町村</td> <td>275,250</td> </tr> <tr> <td>治山事業</td> <td>京都府 市町村</td> <td>1,119,352</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>2,217,865</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>6,405,407</td> </tr> </tbody> </table>	課名	事業名	事業主体	予算額(千円)	農村振興課	府営農業農村整備事業	京都府	1,278,092	団体営農業農村整備事業	市町村 土地改良区	813,895	国直轄事業負担金	国等	1,483,783	小計		3,575,770	水産課	沿岸漁場整備開発事業	京都府	128,362	漁港関係施設等整備事業	京都府 市町村	483,410	小計		611,772	森林保全課	造林事業	市町村 森林組合等	823,263	林道事業	京都府 市町村	275,250	治山事業	京都府 市町村	1,119,352	小計		2,217,865	合計			6,405,407	
課名	事業名	事業主体	予算額(千円)																																											
農村振興課	府営農業農村整備事業	京都府	1,278,092																																											
	団体営農業農村整備事業	市町村 土地改良区	813,895																																											
	国直轄事業負担金	国等	1,483,783																																											
	小計		3,575,770																																											
水産課	沿岸漁場整備開発事業	京都府	128,362																																											
	漁港関係施設等整備事業	京都府 市町村	483,410																																											
	小計		611,772																																											
森林保全課	造林事業	市町村 森林組合等	823,263																																											
	林道事業	京都府 市町村	275,250																																											
	治山事業	京都府 市町村	1,119,352																																											
	小計		2,217,865																																											
合計			6,405,407																																											
担当課・係名	農村振興課基盤担当 水産課基盤整備担当 森林保全課森林土木担当	課・係電話番号	075 - 414 - 5048 075 - 414 - 4994 075 - 414 - 5028																																											